

彙報（2005年4月～2007年3月の研究・教育活動）

(1) 研究（執筆物）

○高見 茂（教授）：

- ①「民間活力を利用した学校経営の可能性」菱村幸彦、小松郁夫、若井弥一編『学校経営の革新』 教育開発研究所（2005年）
- ②「政策評価を軸とした『行財政システム改革』－三重県を事例として」『日本教育行政学会年報・32』日本教育行政学会（2006年）
- ③「地方財政危機とリスク管理」『日本教育行政学会年報・32』日本教育行政学会（2006年）
- ④「行財政改革と教育財源調達」「英国大学における財源調達－格付けの意義」「高等教育機関におけるPFI事業の証券化」『民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究』平成16・17・18年科学研究費補助金（基盤研究（B）（2））研究代表者 高見 茂）研究成果報告書（2006年）
- ⑤「学校経営品質から考える学校評価」亀井浩明、小松郁夫編『こうして使おう“学校評価ガイドライン”』教育開発研究所（2006年）
- ⑥「米国大学財務戦略調査報告」『民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究』平成16・17・18年科学研究費補助金（基盤研究（B））研究代表者 高見 茂）研究成果報告書（2007年）
- ⑦「はじめに」『新しいタイプの自立的な学校運営に関する調査』平成18年度文部科学省委託事業「新教育システム開発プログラム」（採択番号24 実施機関 京都大学 実施責任者 高見 茂）報告書（2007年）

○金子 勉（助教授）：

- ①「諸外国の大学職員 ドイツ編」大場 淳編『諸外国の大学職員<<フランス・ドイツ・中国・韓国編>>』 広島大学高等教育研究開発センター（2006年）
- ②「大学を評価・認定する体制は、州と大学が主導して確立する」『週間教育資料』 日本教育新聞社（2006年）

○大城愛子（大学院博士後期課程学生・現畿央大学専任講師）：

- ①「スウェーデンにおける家族援助の実態と課題－児童虐待への対応に焦点を当てて－」

教育行財政論叢第9号（京都大学教育行政学研究室）（2005年3月）

- ②「京都市立小学校冷房化PFI事業について」『民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究』平成16・17・18年科学研究費補助金（基盤研究（B）（2）研究代表者 高見 茂）研究成果報告書（2006年）

○谷村綾子（大学院博士後期課程学生）：

- ①「英国の特殊教育分野におけるPFI導入とボランティアセクターの協力」『民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究』平成16・17・18年科学研究費補助金（基盤研究（B）（2）研究代表者 高見 茂）研究成果報告書（2006年）
- ②「学校への寄付主体者・受領者の意識傾向の分析③地域住民（教育委員会）」『新しいタイプの自立的な学校運営に関する調査』平成18年度文部科学省委託事業「新教育システム開発プログラム」（採択番号24 実施機関 京都大学 実施責任者 高見 茂）報告書（2007年）

○古田 薫（大学院博士後期課程学生）：

- ①「教育におけるニーズ概念とニーズアセスメント」京都大学大学院教育学研究科『京都大学大学院教育学研究科紀要』第53号（2007年3月）
- ②「スクール・ファンド—米国における学校レベルの募金活動とLEF—」『民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究』平成16・17・18年科学研究費補助金（基盤研究（B）（2）研究代表者 高見 茂）研究成果報告書（2006年）
- ③「公立学校における民間資金活用—学校ファンドと地域教育ファンド」『民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究』平成16・17・18年科学研究費補助金（基盤研究（B）研究代表者 高見 茂）研究成果報告書（2007年）
- ④「学校への寄付主体者・受領者の意識傾向の分析②PTA役員」『新しいタイプの自立的な学校運営に関する調査』平成18年度文部科学省委託事業「新教育システム開発プログラム」（採択番号24 実施機関 京都大学 実施責任者 高見 茂）報告書（2007年）
- ⑤「教育における多様性とは何か」平成18年度「魅力ある大学院教育」イニシアティブ「理論・実践融合型による教育学の研究者養成」研究開発コロキウム研究成果報告書（2007年）

○中西健介（大学院博士後期課程学生）：

- ①「CSR・SRIに関する企業意識調査」『民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究』平成16・17・18年科学研究費補助金（基盤研究（B（2）研究代表者 高見 茂）研究成果報告書（2006年）
- ②「学校への寄付主体者・受領者の意識傾向の分析③地域住民（学校評議員）」『新しいタイプの自立的な学校運営に関する調査』平成18年度文部科学省委託事業「新教育システム開発プログラム」（採択番号24 実施機関 京都大学 実施責任者 高見 茂）報告書（2007年）

○桐村豪文（大学院修士課程学生）：

- ①「営利大学に対する政府による統制のあり方に関する考察－ニューヨーク州を対象として－」関西教育行政学会『教育行財政研究』34号（2007年3月）
- ②「地方教育費の財政的自由度に関する実証的分析」『民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究』平成16・17・18年科学研究費補助金（基盤研究（B）研究代表者 高見 茂）研究成果報告書（2007年）
- ③「学校への寄付主体者・受領者の意識傾向の分析⑤企業」『新しいタイプの自立的な学校運営に関する調査』平成18年度文部科学省委託事業「新教育システム開発プログラム」（採択番号24 実施機関 京都大学 実施責任者 高見 茂）報告書（2007年）

○三宅浩子（大学院修士課程学生）：

- ①「オルタナティブな教員資格制度における資格要件の設定」関西教育行政学会『教育行財政研究』第34号（2007年3月）
- ②「教育財源調達手法上の「受益者負担」の概念枠組み」『民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究』平成16・17・18年科学研究費補助金（基盤研究（B）研究代表者 高見 茂）研究成果報告書（2007年）
- ③「学校への寄付主体者・受領者の意識傾向の分析①学校長」『新しいタイプの自立的な学校運営に関する調査』平成18年度文部科学省委託事業「新教育システム開発プログラム」（採択番号24 実施機関 京都大学 実施責任者 高見 茂）報告書（2007年）

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文

2006年3月：

【修士論文】

- 中西健介 「高校制度の多様化政策の再検討
—価値意識と動機付けの理論に基づいて—」
- 津田昌宏 「実践場面で生きる批判的思考力育成に関する研究
—「生きる力」と国語力の強化を目指して—」

【卒業論文】

- 岡部好美 「アメリカホームスクール運動の展開に関する一考察
—公教育と私教育の均衡点の模索—」
- 桐村豪文 「ニューヨーク州における営利大学の設置とその様相
—州法に焦点を当てた歴史研究—」
- 竹本由紀 「米国におけるバーチャル・ユニバーシティの
組織及び経営に関する事例研究」
- 西田崇浩 「義務教育費国庫負担金制度の変遷」
- 松本雄大 「国立大学法人に対する組織評価の
フレームワークに関する一考察」
- 三宅浩子 「米国カリフォルニア州における
教員資格制度の多様化と質的保証」

2007年3月：

【卒業論文】

- 江上直樹 「我が国の進路指導制度の歴史展開に関する考察」
- 河野倫子 「高校と大学の接続に寄与する
大学入学者選考方式のあり方についての実証的研究
—オレゴン州におけるPASSの事例研究を中心として—」
- 團子正則 「コーオペ教育の制度の研究
—日本におけるインターンシップへの示唆—」

(3) カリキュラム (講義・特論・演習等)

2005年度：

- 【講義】**
- ①「教育行政学概論Ⅰ」(前期) — 高見茂
 - ②「教育行政学概論Ⅱ」(後期) — 高見茂
 - ③「憲法第一部」(法学部と共通、前期) — 大石眞
 - ④「憲法第二部」(法学部と共通、後期) — 初宿正典
 - ⑤「行政法Ⅰ部」(法学部と共通、通年) — 芝池義一
 - ⑥「行政学」(法学部と共通、通年) — 秋月謙吾
 - ⑦「財政学Ⅰ」(経済学部と共通、前期) — 植田和弘
 - ⑧「財政学Ⅱ」(経済学部と共通、後期) — 植田和弘
 - ⑨「教育法学」(前期) — 金子勉
 - ⑩「教育経営学Ⅰ」(前期) — 渡辺栄二
- 【特論】**
- ①「教育資源配分論Ⅰ」(前期) — 高見茂
 - ②「教育資源配分論Ⅱ」(後期) — 高見茂
 - ③「教育政策形成論Ⅰ」(前期) — 金子勉
 - ④「教育政策形成論Ⅱ」(前期) — 高見茂
- 【研究】**
- ①「比較教育政策学研究」(通年) — 高見茂(前期)・杉本均(後期)
- 【課題演習】**
- ①「教育政策学専門ゼミナール」(通年) — 高見茂・金子勉
 - ②「相関教育システム論基礎演習Ⅱ」(通年)
— 杉本均(前期)・金子勉(後期)
 - ③「教育政策学演習」(通年) — 高見茂・金子勉

2006年度：

- 【講義】**
- ①「教育行政学概論Ⅰ」(前期) — 高見茂
 - ②「教育行政学概論Ⅱ」(後期) — 高見茂
 - ③「憲法第一部」(法学部と共通、前期) — 大石眞
 - ④「憲法第二部」(法学部と共通、後期) — 初宿正典

- ⑤「行政法Ⅰ部」(法学部と共通、前期) —岡村周一
- ⑥「行政学」(法学部と共通、前期) —秋月謙吾
- ⑦「財政学Ⅰ」(経済学部と共通、前期) —植田和弘
- ⑧「財政学Ⅱ」(経済学部と共通、後期) —植田和弘
- ⑨「教育法学」(前期) —金子勉
- ⑩「教育経営学Ⅰ」(集中) —山村滋
- ⑪「教育経営学Ⅱ」(後期) —高見茂

【特 論】

- ①「教育資源配分論Ⅰ」(後期) —竺沙知章
- ②「教育資源配分論Ⅱ」(前期) —高見茂
- ③「教育政策形成論Ⅰ」(前期) —金子勉
- ④「教育政策形成論Ⅱ」(前期) —高見茂

【研 究】

- ①「比較教育政策学研究」(通年) —高見茂(前期)・杉本均(後期)

【課題演習】

- ①「教育政策学専門ゼミナール」(通年) —高見茂・金子勉
- ②「相関教育システム論基礎演習Ⅱ」(通年)
—杉本均(前期)・金子勉(後期)
- ③「教育政策学演習」(通年) —高見茂・金子勉